

実は身近な発達障害

～ともに生き、ともに歩む～

出演者



笹森 理絵さん

結婚後、32歳のときに発達障害の診断を受ける。3人の子どもも発達障害を持っている。精神保健福祉士の資格を持ち、就労移行支援事業所での勤務経験がある。現在フリーランスとして当事者・保護者・支援者の視点から講演、執筆、ピアカウンセラーの仕事をしている。Eテレの「ハートネットTV」「バリバラ」等に出演。著書多数。



笹森 史朗さん

会社員。発達障害のある者のパートナー・家族として、ともに暮らしている。理絵さんとともにEテレ「ハートネットTV」「バリバラ」に出演。著書の「発達障害一家、今日も元気に多動中 家族5人違っているからおもしろい」に、笹森家の様子が生き生きと描かれている。



町永 俊雄さん テレビキャスター (元NHK福祉ネットワークキャスター)

1971年NHK入局。「おはようジャーナル」「ETV特集」「NHKスペシャル」などのキャスターとして、経済、暮らし、教育、福祉などの情報番組を担当。2004年から「福祉ネットワーク」キャスターとして、うつ、認知症、医療など 現代の福祉をテーマとし、とりわけ東日本大震災を福祉の視点から集中してとりあげる。現在はフリーキャスターとして共生社会のあり方をめぐり、番組の他、各地でシンポジウムや講演活動をしている。

申込方法及び期間

インターネット(電子申請)または往復はがき(一人1枚)「講演会参加希望」と明記し、①氏名、②住所、③電話番号、④職業を明記の上、「名古屋市発達障害者支援センター」までお送りください。

平成25年11月11日(月)～平成26年1月14日(火)
(当日消印有効)

あて先及び問合せ先

〒466-0858 名古屋市昭和区折戸町4-16
名古屋市発達障害者支援センターりんくす名古屋
TEL:052-757-6140

インターネット

パソコン <https://www.e-shinsei.city.nagoya.jp/>

携帯電話 <https://www.e-shinsei.city.nagoya.jp/m/>

(携帯電話は一部機種ではご利用になれません)



往復ハガキの書き方

〒 4660858

名古屋市発達障害者支援センター
りんくす名古屋 宛

名古屋市中区折戸四一十六

この面には、何も
記入しないでください

← 往復はがき
記入例 往信

〒 〇〇〇〇〇〇

往復はがき
記入例 返信

申込者の住所
申込者ご本人のお名前

郵便番号もお忘れなく

講演会参加希望

- ① 氏名
- ② 住所
- ③ 電話番号
- ④ 職業